

健康メモ 第85回

■ デング熱について 副院長 佐藤 功

温暖化の影響 地球温暖化は人間の健康に大きな影響を継続的に及ぼすことが予想されます。感染症に対する影響もその一つと考えられます。世界的には、特に蚊媒介性感染症や水を介した感染症（水系感染症）への影響が大きく、発生地域の拡大や、流行規模・患者数増加が起これと考えられています。

蚊媒介性感染症はデング熱、マラリア、ウエストナイル熱、日本脳炎、チクングニア熱等が知られています。今回は最近話題になっているデング熱について述べます。デング熱は蚊によって媒体されるフラボウィルス科に属するデングウィルス感染症であります。

臨床的特長 ネットイシマカ（日本にはいない）、ヒトスジシマカに刺されてから2～15日の潜伏期間後に、突然の発熱で、発症します。頭痛、眼窩痛、顔面紅潮、結膜充血を伴います。発熱は2～7日間持続します（二峰性であることが多い）。初期症状に続いて全身の筋肉痛、骨関節痛、全身倦怠感を呈します。発症後3～4日後胸部、体幹からはじまる発疹が出現し、四肢、顔面へ広がります。症状は1週間程度で回復します。血液所見では高度の白血球減少、血小板減少がみられます。出血やショック症状を伴う重症型として「デング出血熱」があり、全身管理が必要となることもあります。ヒトからヒトへの直接感染はありません。熱帯・亜熱帯（特にアジア、オセアニア、中南米）に広く分布します。



国内感染 これまで日本国内での感染は無く、海外で感染した人が国内で発症することがあるといわれていました。しかし、今年8月から東京都を中心としたヒトスジシマカによる感染者が100人以上見られました。

治療と対策 現在、デング熱に対する治療薬はなく、解熱鎮痛剤投与や補液など対症療法のみです。予防に関しては、日中に蚊に刺されない工夫が重要です。具体的には、長袖服・長ズボンの着用、昆虫忌避剤の使用などです。

まずは環境を 色々な感染症を媒介する蚊は、水たまりに産卵し、幼虫（ポウフラ）は夏期には1週間程度で育って成虫になります。ポウフラが成育するためには、大量の水は必要ありません。植木鉢の受け皿や空き缶、放置されたビニールシートの折り目などにたまったほんのわずかな水でも、蚊の発生源になります。屋外に放置されている古タイヤの中に雨水がたまって発生源になりますし、雨水マスなども要注意です。このように近場の環境整備も重要です。

第110回 いきいき健康講座のご案内
「冠動脈バイパス手術」

- ・講師 齋木 佳克（さいき よしかつ）先生
（東北大学大学院医学系研究科心臓血管外科学分野教授）
- ・日時 平成26年11月13日（木）午後6時（開場）
- ・場所 東松島市コミュニティーセンター（2階会議室）
- ・講演 午後6時30分～午後7時30分

入場無料！
お気軽に
ご参加下さい！

Information

■ インフルエンザ予防接種について

今年もインフルエンザの季節がやってきました。当院では、11月1日から接種開始予定です。どうぞよろしくお願い致します。



入口の看板 夜間はLED照明が点きます

■ 各種工事について

お陰さまで、玄関周りの各工事が終了し、病院入口には看板も設置されました。

ご不便をお掛けしています駐車場の舗装工事もまもなく半分が終了し、皆様には、以前のように駐車場を利用出来るようになります。駐車場の残り半分は、10月末完成の予定です。

小規模の工事は今後も続きます。ご来院の際は、どうぞお気を付けてご通行下さいませよう、お願いします。



新設された自動ドア（写真上）と舗装された駐車場（写真右）



真壁病院の部署紹介 第11回 西病棟A

西病棟は7月の新病棟の完成と共に、名称を「西病棟“A”」と変更しました。医療保険型の療養病棟で病床数58床、職員33名で、急性期治療を終えて療養・リハビリテーションを目的とした患者様への看護ケアを行っています。スタッフ一同協力し合い、患者様の気持ちに寄り添った看護を提供できるよう日々頑張っております。

また、地域医療連携室やリハビリスタッフと話し合いを持ちながら患者様・ご家族様に安心して退院が出来るよう支援しています。

これからも患者様に満足して頂けるよう努力していききたいと思います。



■ 現在、様々な工事が続き、ご迷惑をお掛けしております。ご来院の際は足元にお気を付けてご通行願います。

■ リウマチ・膠原病外来 担当はNTT病院名誉院長 佐々木毅先生。10月の診療は11日（土）、25日（土）です。

■ 健康コラム、医徳会ブログ、更新中！
スマートフォンサイトも更新しています！
医師予定もスマホでチェック！

真壁病院
アドレス <http://www.itokukai.or.jp/sp>

スマホ用
看護部ブログは
こちら！

